

## 川崎市麻生区『子育て支援アプリ』の実証実験を開始します

川崎市では、行政等が保有する情報を二次利用が可能な利用ルールとデータ形式で公開する「オープンデータ」の取組を推進しています。オープンデータを有効活用することで、公共サービスの向上や、新たなサービスやビジネスの創出による経済の活性化などにつながることを期待されています。

**1. 実証実験について**

この度、富士通株式会社と川崎市との包括協定（2014年2月締結）により、オープンデータの仕組みを活用した川崎市麻生区の子育て情報発信の実証実験を行うこととなりました。

子育てに関するイベント等の情報は、区役所の各部署やボランティア団体等の様々な主体が開催し、またその情報は多様な媒体で提供されています。

「子育てに関する情報をどこで入手したら良いか分からない」といった市民の意見に基づき、市民の利便性向上を図るため、利用者が知りたい情報の的確な情報発信とその効果の検証を行います。

**2. 実証実験の期間**

2015（平成27）年1月6日（火）から2月28日（土）まで

**3. 実証実験への参加**

実証実験の参加者（モニター）は事前に応募いただいておりますが、実証実験期間中も引き続き下記URLからご登録いただけます。

[https://sc.city.kawasaki.jp/multiform/multiform.php?form\\_id=768](https://sc.city.kawasaki.jp/multiform/multiform.php?form_id=768)

※実証実験の背景や目的、アプリのイメージは、別紙をご覧ください。

（問合せ先）  
実証実験について…川崎市総務局情報管理部 ICT推進課  
電話044-200-2079  
子育て情報について…麻生区役所こども支援室  
電話044-965-5302

# 実証実験の概要

## 1 背景

- ・情報の取得はパソコンからモバイル端末へ
- ・富士通株式会社と川崎市との包括協定（2014年2月締結）のもとオープンデータを活用した調査・研究を開始
- ・子育て情報は、行政だけでなく、ボランティア団体等も含め多様な主体や媒体から情報発信されるため、利用者が知りたい情報を探しづらいという課題がある

## 2 目的

- ・スマートフォンを活用した情報発信の検証
- ・オープンデータの仕組みを活用
- ・スマートフォンアプリを活用し、利用者が必要とする情報を的確かつタイムリーに提供する仕組みの検証

## 3 参加モニターについて

麻生区に在住で日頃から麻生区のイベントや子育て関連施設を利用されている保護者の方などを対象として、2014（平成26）年11月から子育てイベントや施設等においてチラシを配布し、100名以上の応募がありました。モニターの方には、子育てアプリを利用していただき実証実験期間中と終了後のアンケートにお答えいただきます。

なお実証実験期間中も、引き続き下記URLからご登録いただき、参加が可能です。

[https://sc.city.kawasaki.jp/multiform/multiform.php?form\\_id=768](https://sc.city.kawasaki.jp/multiform/multiform.php?form_id=768)

# 『子育て支援アプリ』で情報を探しやすく！

『子育て支援アプリ』（Webアプリ）の画面イメージ

カテゴリや開催地区などでも絞り込み可能

授乳スペース等の設備で絞り込み可能

事前に登録したことの年齢で絞り込み

現在地から近い順の一覧表示だけでなく、地図でも確認可能

現在地や事前に登録した地点を中心にスポットを表示

様々な主催者によるイベントを  
まとめて探せます！

気軽におでかけできる近くの  
スポットを探せます！